

1 ●ヒーロー

2 名前：マイネ

3 ・年齢：23（やや童顔）

4 ・身長：178cm

5 ・体重：お任せします

6 ・性格：表面上は柔和でおっとりとした男だが、自分の顔が良く、人から好かれやすいことをよく理解している。間延びしたしゃべり方は計算から来るものではなく素であるが、発言は相手がどう捉えるか考えて、自分が有利になるように誘導することも多い。人の心を掌握することが得意。

10 周りからチャホヤされて育ってきたため、樂觀的なところがあり、行き当たりばったりな一面も。ヒロインに救われてからは初めて人を愛する気持ちを知り、直向きに愛すようになった。

12 ・好きなもの：ヒロイン

13 ・嫌いなもの：ヒロインに近づく人間

14 ・髪色：金（毛先がカールしてふわふわ）

15 ・目の色：金（キラキラ）

16 ・服装：旅装束。宿屋などでは簡素な服装

17 ・体型：全身に無駄なく筋肉がついている。（バッキバキではないが剣を扱う前衛職のため、それなりに筋肉はついている）

20 ・その他備考等：特に珍しくもないいたって普通の集落で生まれ、育ち、集落の中では剣の才能が抜きん出ていたため、周りの大人達に褒めそやされて軽い気持ちで旅立ちを決意。そして旅人となる。

23 魔物を狩るのは得意で、ギルドからの報酬によつて十分な収入があるものの計画性が無く、ヒロインと出会うまでは物事をあまり真面目に考えない傾向にあったこともあって、行き当たりばったりで旅を続けてきた。その為、よく目的地に着くまでに食料が尽きる事があった。そして本編ではどうとう行き倒れた。

27 故郷ではモテにモテていたが異性に興味が持てなかった為、性経験は無し。

28 キスだけは過去に経験があるが、「こんなものか」とつまらなく思った為、一度だけしかしたことがない。しかしヒロインにはめっちゃくちゃしたい。

30 ●ヒロイン

31 ちょっと意地っ張りだけど面倒見が良い女の子。

32 冒険者として旅をしているが、特に目的があるわけではない。

34 ●あらすじ

35 ヒロインは一人で旅をする道すがら人を拾い、見捨てることも出来ずに世話をした。  
36 今では助けた彼のおかげもあって、旅をしながらもそこそこ良い生活が出来ている。

37 感謝する反面、非常に女性からモテる彼に、ヒロインはやきもきして——  
38

39 ※ヒーローはヒロインが大好きなので、大体いつもニコニコしていて声が甘いです。  
40

41 また、計算高いところがあるのでわざと分からないフリをしたり、ヒロインを翻弄することが  
42 多い傾向にあります。  
43  
44

45 ■トリック  
46 ▼収録区切り①  
47 (宿屋の一階にある食事処で食事中)  
48  
49 (SE:わざわざとした人の話し声)  
50  
51 DHM:⑥  
52 マイネ「ん？どっしたのー？お腹空いてない？」  
53  
54 ユロイン(黙って自分の食事を口に運ぶ)  
55  
56 マイネ「ん？なんか怒ってる？」  
57  
58 ユロイン「おいっしな」  
59  
60 マイネ「甘ったるい声で」へへ、食べながら喋っちゃだめだよ」  
61  
62 (SE:ユロインがマイネの足を蹴る音)  
63  
64 (もんなに痛くなってるこ)  
65 マイネ「あいたたた」  
66  
67 DHM:話しながら身を乗り出し⑥から①へ  
68 ユロー「そんなに声をしちゃう悪い子には」  
69  
70 (SE:キッチン机が軋む音)  
71 (SE:ユロインがビシヤリと手を叩き落とす音)  
72  
73 DHM:話しながら身を引き①から⑥へ  
74 マイネ「あいたつ。もう、ケチ。君のほっぺた、触り心地がいいから好きなのにな」  
75 (頬杖をうきながらめしそつじにびびるこ)  
76  
77 ユロイン「は？」  
78  
79 マイネ「…なあに膨れているの？かわいいな」  
80

81 マイネ「あゝほつぱた赤くなっちゃった。はあ…かわい〜…」

82  
83 トロイン「黙って食べてー」

84  
85 マイネ「はは、かんかんだ(甘い感じで)はいはい、黙って食べま〜す」

86  
87 ○場面が変わり宿屋の廊下

88  
89 (SE:木製の床を歩く足音のみで、喧騒は遠い)

90  
91 DHM:⑦

92 マイネ「ね、俺のこと仲間にしてよかったでしょお」

93  
94 トロイン「何〜いきなり」

95  
96 マイネ「んーやゝそろそろそろ思いついてるかなあと思ってたー」

97  
98 トロイン「んー…まあね」

99  
100 マイネ「なーに〜？何か言いたげだね」

101  
102 トロイン「トラブルもあるけどな〜って思っただけ」

103  
104 マイネ「うんうん〜」

105  
106 トロイン「よく女の人に絡まれてるでしょ」

107  
108 マイネ「ああ〜……そっだねえ。よくお姉様方から声をかけられるねえ」

109  
110 トロイン「はは」

111  
112 マイネ「嫉妬？」

113  
114 トロイン「ははは」

115  
116 マイネ「俺がモテるから、妬いてるんじゃない？」

117  
118 ヲロイン「そんなわけっ」  
119  
120 マイネ「へへ、可愛いねっ」  
121  
122 ヲロイン「なに」  
123  
124 (SE: ヲロインがヒーローの肩を叩く音)  
125  
126 DHM: ①  
127 マイネ「あいだっーもっ、強がつちゃってっ」  
128  
129 ヲロイン「強がってなんかないー」  
130  
131 マイネ「素直じゃないんだからっ」  
132  
133 (SE: 5秒程歩く)  
134  
135 DHM: ②  
136 マイネ「はい到着ー。開けるねっ」  
137  
138 (SE: 「トントント」鍵を取り出す)  
139 (SE: ガチャンと開錠／キィと扉が開く音)  
140  
141 マイネ「はい開きましたっ」  
142  
143 ヲロイン(踵を返す)  
144  
145 DHM: ③  
146 マイネ「(不思議そうに)あねっ、どうして行くの?」  
147  
148 ヲロイン「そっ、自分の部屋」  
149 (ヲロイン、振り返る)  
150  
151  
152 DHM: ④

153 マイネ「ええっ、忘れたの？君の部屋は、今日から」じじじょー？」  
154  
155 ヌロイン「んぐ」  
156  
157 マイネ「ほう、前の部屋を延長しようとしたら無理で、  
158 じじじに移ったものの二人部屋しかなかった。…でしょ？」  
159  
160 ヌロイン「あ…」  
161  
162 DHM:⑥から⑦へ  
163 マイネ「思い出した？もう、すっかりさんめー。そんな子は、こうだっ」  
164  
165 (SE:手を払い落とす音)  
166  
167 ヌロイン「勝手に話を進めるんだから…」  
168  
169 DHM:⑥  
170 マイネ「ええ、仕方ないよー。だって他の宿屋も絶対そんな感じだろうし。  
171 二人部屋とは言え、まだ空いているじじじで即決して間違いないってー」  
172  
173 ヌロイン「それはそっかもしれないけど」  
174  
175 マイネ「うん、そっだったって。さて、今度こそお部屋に入りましようねー」  
176  
177 ヌロイン「ちみ、引っ張らないでよ」  
178  
179 (SE:歩幅の大きい足音と、引っ張られていくロインの足音)  
180 (SE:ドアが閉まる音)  
181  
182

▼収録区切り②

(クロインに背中を向けてる)  
 マイネ「やて、えーって、お風呂はっつ」

(SE:一人分の足音/ガチャリと遠くでドアが開く音)

(かなり遠くで)

マイネ「おお、お風呂は、うんね。ふふふん(上機嫌に)」

(SE:足音が近付いてくる)

DHM:⑥

マイネ「ねえ、せっかくお風呂がついてるんだからさ、一緒に入ろうよ」

クロイン「なっ、入るわけないじゃない」

マイネ「えー…(クロインが肩を叩く)だっ」

DHM:⑥から①へ

マイネ「もー、ぼつりよくはったーい」

マイネ「(甘えた声で)ねえーえー、お風呂…洗いつつお風呂」

クロイン「洗いつつ」

マイネ「そー洗いつつ、一緒にお風呂、入ろー」

クロイン「さ、そねはちゅっ」

マイネ「えー。ねえー、おねがい(かわい子ぶった感じで)」

クロイン「さ、さ、流石に無理」

マイネ「えー無理じゃないよ。ねえーっ、お願いー」

219  
220 ヒロイン「……いい。ため。」  
221  
222 マイネ「えー…やだよ、そんなこと言わないでー！  
223 ねえおひろー！お願いーお願いおねがいー！」  
224  
225 ヒロイン「ま、ま、ちょっと、ちょっとー」  
226  
227 (SE:ズカズカと歩く規則的なヒーローの足音と、不規則なヒロインの足音)  
228 (ヒロインを壁に追い詰める)  
229  
230 DHM:③  
231 マイネ「はあい。もう逃げられない」  
232  
233 ヒロイン「ち、ちかいいー」  
234  
235 マイネ「えへへ、そっだねえ。近いねえ。ねーえー、一緒にお風呂はいろーよ。  
236 洗いっただから、俺の体のどこに触れてもいいんだよ。」  
237 触り放題だよー！しゅっけっただいサービスー！」  
238  
239 ヒロイン(マイネの体に触りたい放題!?)  
240  
241 マイネ「んー…いいかおり(首筋に顔を埋めてくんくん)」  
242  
243 ヒロイン「うん……」  
244  
245 DHM:④  
246 マイネ「えへへ…あとは、俺がね、君の体の隅々まで、洗ってあげるー」  
247  
248 ヒロイン「…くっくはっくはっ」  
249  
250 マイネ「わあ、耳までまっかつかだ」  
251  
252 ヒロイン「くっくわっくはっかつバカー」  
253 (ヒーローの胸板を、カードカと叩く)  
254

255 マイネ「あははゝ、(ゆったりと甘く)まつつかゝ」  
256  
257 ヲロイン「……っ」  
258  
259 DHM:③  
260 (ジョーローがヒロインの左耳に触れる。ふにふにと揉む感じ)  
261  
262  
263 DHM:⑦  
264 (ヒロインの頭に頬すりしながら)  
265 マイネ「あゝ、本当に可愛い…なんでこんなに可愛いのか？」  
266  
267 ヲロイン(逃げようともぞもぞ動く)  
268  
269 マイネ「(甘く、猫なで声で)んー、逃げられないねえ？」  
270  
271 ヲロイン(暫くもぞもぞ)  
272  
273 マイネ「かわいいー。たべちゃいたい」  
274  
275 (涙目でムンッーと強く胸板を叩く)  
276 ヲロイン「ばかばかばか!!」  
277  
278 DHM:①  
279 マイネ「うーげホッ、ちよっ、かつよ…」  
280  
281 ヲロイン(すかさず抜け出し、転げそうになりながらも逃げる)  
282  
283 DHM:⑥(かなり遠く)  
284 マイネ「あーあゝ逃げちゃった…」  
285  
286  
287

288 ■トリックン  
 289 ▼収録区切り②  
 290 (クロインはベッドに腰かけている)  
 291 (スリッパのような物を履いているローローが歩いてくる)  
 292  
 293 DHM:⑥  
 294 マイネ「あのわっ、寝る準備してるようこそ悪いんだけど…」  
 295  
 296 クロイン「んっ」  
 297  
 298 マイネ「(言い難そうに)実は君にね、お願いがあるんだあ」  
 299  
 300 クロイン「どうあえず、座したらっ」  
 301  
 302 マイネ「あ、うん。じゃあ隣失礼するねー」  
 303 (ベシムが軋む)  
 304  
 305 クロイン「いや…普通に椅子に座したらっ」  
 306  
 307 DHM:⑦  
 308 マイネ「えっ別にーじゃん。ベッドは広いんだし、邪魔にならないでっよっ」  
 309  
 310 クロイン「んっ…」  
 311  
 312 マイネ「そむど、その……」  
 313  
 314 クロイン「…っ」  
 315  
 316 DHM:⑧  
 317 マイネ「(俯きがちに)怒らないで、ほしいんだけど…」  
 318  
 319 クロイン「んー内容によっつは怒るけど、ぶっどんぐっ」  
 320  
 321 マイネ「怒らないって約束はしないんだ…君らしいね…」  
 322  
 323 (生唾を飲む/深呼吸)

324 マイネ「…うん(頷いて決心)」  
325  
326 マイネ「(大きく息を吸い大声でハキハキと)おちんちんが辛いので、手伝ってくださいー」  
327 (5秒沈黙)  
328  
329 ユロイン「…あー」  
330  
331 マイネ「だから、この三日間、隣のベッドで君が寝ていると思うとバッキバキに勃起して、  
332 まるで眠れなくてさ。このままだと戦闘にも支障をきたしそうだから、  
333 抜いてほしいんだー」  
334  
335 ユロイン「はあー」  
336  
337 DHM:Ⓢ  
338 マイネ「うん(うん)うん、うん(うん)あー」  
339 (立ち上がり、ズボンを下ろす音)  
340  
341 (SE:ユロインが咄嗟にユーローの手を掴む音)  
342  
343 ユロイン「うや…はあー」  
344  
345 マイネ「(拗ねたように唇を尖らせながら)うれじゃあ脱げないよー」  
346  
347 ユロイン「はあー」  
348  
349 マイネ「ねえー、舐めてえ? (猫なみ声)」  
350  
351 ユロイン「な、舐め…!?!」  
352  
353 DHM:Ⓛ  
354 (うごと顔を寄せ、甘えた声で)  
355 マイネ「無理なの?」  
356  
357 ユロイン(赤面し必死に頷く)  
358  
359 マイネ「じゃあ、俺が君を舐めるうんになるけい。うん」

360  
361 ヲロイン「くっ」  
362  
363 DHM:㊦  
364 マイネ「よごごめ」  
365 (SE:スポンが床に落ちるぼわっという音)  
366  
367 マイネ「それが嫌なら、君が舐めてね」  
368  
369 ヲロイン「えっ…っ」  
370  
371 マイネ「くっ。大きごごごめ」  
372 (はにかみながらロインの口元に性器を差し出す)  
373  
374 ヲロイン「っ…」  
375  
376 マイネ「わあ、くっくっくごめね」  
377 (ロインの頭を引寄せ寄せる)  
378  
379 マイネ「口、開けて(いつもより低く掠れた声)」  
380  
381 ヲロイン(呆然)  
382  
383 マイネ「んっごうしたのー？ほら、口を開けてー？」  
384  
385 ヲロイン「…あ」  
386  
387 マイネ「もうっごう子…そのまま、開けてくんだよー」  
388  
389 ヲロイン「えっ…っ」  
390  
391 マイネ「ごうっ」  
392 (ごうっという音の中に入れながら、ロインの右耳を撫でる)  
393  
394 ヲロイン「えっ…っ」  
395

396 マイネ「んっ…ああ、いっよ。ごちんね…」  
 397 (ジョインの頭や耳を撫でながらうつとりと囁く／緩やかなフェラ5秒)  
 398  
 399 ジョイン「んっ…」  
 400  
 401 マイネ「(優しく語りかけるように)はあ…可愛いな。ねえ、手を出して〜」  
 402  
 403 マイネ「……ん、ありがと。離れないように、ちゅーって繋ぐっね」  
 404  
 405 ジョイン「んっ…」  
 406  
 407 マイネ「ああ…うっ、はあ…すきだよ。すき、すき」  
 408  
 409 ジョイン「あ、んっ…」  
 410  
 411 マイネ「大好き…。ねえ、ちゅー緒にっし…ん」  
 412 (揺れるように、肩の間に顔を埋める)  
 413  
 414 ジョイン「あ、おっ」  
 415  
 416 マイネ「はあ、ちゅ。可愛く。本音で、ちゅ…」  
 417  
 418 ジョイン「ひゅ、ひゅぬ…」  
 419 (「じゃあ、口唇を互いに先端を愛撫してっめん」)  
 420  
 421 マイネ「んっ…ん。そび、きゅん」  
 422  
 423 マイネ「はあ…うっ、愛してる。愛してるよ…」  
 424 他の誰よりも、何よりも、君のこっただけを愛しているんだ」  
 425 (フェラ5秒)  
 426  
 427 ジョイン「ん、あ、あー」  
 428  
 429 マイネ「あー、くたつとなっちゃったねえ。危ないし、横になろうか〜」  
 430 (ジョインをぐっしょりと仰向けに寝転がせる)  
 431

432 (SE:ギンツとベツツが軋む音)

433  
434 DHM:①

435 マイネ「大丈夫っ、おちんちん舐めて、気持ちよかったねえ」

436  
437 ヲロイン「ん…」

438  
439 マイネ「んー、そっかそっか。素直にうんって出来て、えらいねえ」

440  
441 ヲロイン「マイネ…」

442  
443 マイネ「んんんどうしたの？もつと傍がいいのー？」

444  
445 ヲロイン「んん…」

446  
447 マイネ「あはむっ、そっかー。いーよも。もーと傍にいつてあげるねー」

448  
449 マイネ「うん。ちゅーっしゅつねえ」

450 (ヲロインを抱き締める)

451  
452 マイネ「もじゅっ。甘えんぼやんじゅ、可愛いわー」

453 (頭を撫でる)

454  
455 ヲロイン「じ、恋人」

456  
457 マイネ「んん？なにっ？恋人？」

458  
459 ヲロイン「恋人、になつてもいいけど、浮気しちゃ、嫌」

460  
461 マイネ「あー…そっかあ。それが心配なんだねえ」

462  
463 ヲロイン(頷く)

464  
465 マイネ「俺はねー。浮気なんて絶対にしないよ。ほら、思い出してみてよ。

466 誰に言い寄られても、俺が相手にしたことなんて、一度もなかったでしょ？

467 だって俺は、君にイチズだからねえ」

468  
469  
470  
471  
472  
473  
「マイネ」だからね、俺と恋人同士になっても、浮気の心配なんて、しなくていいんだよ  
「マイネ」わかった？（優しく）  
「ロマン」うん」



510  
511 ヲロイン「ちが、逃げようとしたんじゃないわ」  
512  
513 マイネ「ふうん。じゃあ、上も脱げるよね？逃げたんじゃないだもんね」  
514  
515 ヲロイン「ん」  
516  
517 (ヲロインの服の裾を掴んで)  
518 マイネ「はい、ハンダー」  
519  
520 ヲロイン「ん…」  
521  
522 DHM:①  
523 マイネ「ねえ、お願い。俺さ、君と一つになりたいんだ」  
524  
525 ヲロイン「……………ん」  
526  
527 マイネ「ありがとう。だいすきだよ(頬に一回口付ける)」  
528  
529 (SE:パサリ、パサリと服を脱ぐ音)  
530  
531 マイネ「…はあっ(恍惚と) 綺麗だ……顔もみせて」  
532  
533 ヲロイン「……」  
534  
535 マイネ「…ああ、ごもかしごも、本当に綺麗だ」  
536  
537 ヲロイン「綺麗なんじゃないか…」  
538  
539 マイネ「え……(ヲロインの目尻に口付ける)」  
540  
541 マイネ「ふうん。綺麗だよ、ごも」  
542  
543 (SE:キーンとビシッとが軋む)  
544 (ヲロインに顔を近づける)  
545 マイネ「じつと見て…(唇に3度キス)」





▼収録区切り⑤

DHM:①

マイネ「あれえ？割れ目の上のJJ、腫れちゃってるよぉ〜」  
(とぼけながら陰核に先端を当てる)

マイネ「どうしたのかな〜？」

(分からないふりをしながら、クリ責め5秒)

JJロイン「あっ、あっ」

マイネ「ねえ、JJ、どうしたの？」

(少しだけ語気を強めて先端で陰核を叩く)

JJロイン「あひっ〜」

マイネ「あれえ？俺のに叩かれて、体がビクンッて跳ねちゃったー。不思議だなあ？  
めっ、もう一回やってみようっ」

JJロイン「ひゃっっ」

マイネ「えへへ(楽しんで)」

マイネ「今度は、びくっわわはっ、めんねーって優っくもっしっつあげるねえ」  
(先端でクリ責め5秒)

JJロイン「えっ、えっ」

マイネ「もっもっ。もーもっしっしっ、それなら…」  
(再度陰核を叩く)

JJロイン「あぁあっ」

マイネ「きもちーねー。君のために、っっぽっっぽーっ、JJを、苛めっあげるからね〜」  
(膣口から愛液を掬い、再度叩く)

649 トロイン「んっー」  
650  
651 マイネ「ほーら、ペシペシ、ペシペシ」  
652 (笑いながらくり責め5秒)  
653  
654 トロイン「お…ッ、だめ、だめっ」  
655  
656 マイネ「んんー？だめー？何がだめなのー？」  
657  
658 トロイン「あっーひっ、んー」  
659  
660 マイネ「あー、可愛い…。ほんとうに、かわいい」  
661 (胸元にリップ音3回)  
662  
663 マイネ「よじじゃあ、今度はっ」  
664  
665 DHM:①  
666 (下に移動し、トロインの下腹部に顔を寄せる)  
667 マイネ「んっ、んっ」  
668  
669 トロイン「えっ、やだ…っ」  
670  
671 マイネ「やだじゃないのー。足閉じないでっ」  
672  
673 トロイン「んっ…っ」  
674  
675 マイネ「お顔まっかつかー。俺におまんこ見られて、恥ずかしいんだ？」  
676  
677 トロイン「…っ」  
678  
679 マイネ「わてっ。ぐっしゅぐっしゅになったおまんこ、舐めてあげるねー」  
680  
681 トロイン「やだっ、や…っ」  
682  
683 マイネ「いいからいいから。俺に任せて？(足を広げさせ、クンニ5秒)」  
684



721 (より激しく／＼5秒)  
 722  
 723 マイネ「ほう、我慢しないで？ イッて。イっちゃえっ」  
 724 (水音が激しくなる／＼10秒)  
 725  
 726 ユロイン「あ、あ、あ……」  
 727  
 728 (ユロイン絶頂)  
 729  
 730 マイネ「んふふ。イっちゃったねえ」  
 731  
 732 DHM:①から⑦へ  
 733 マイネ「ううう…はあっ」  
 734 (耳舐め5秒)  
 735  
 736 DHM:③  
 737 マイネ「ん、ううちも…。おっぱい触りながらうっせげるね」  
 738 (乳首責め・耳舐め5秒)  
 739

▼収録区切り⑥

740  
741

OHM:①

742

メイネ「サレど、中は〜」

743

(中に指を入れる)

744

745

フロイン「ええっ!」

746

747

メイネ「んー…うんうん、ドドドの、とろとろだね」

748

(手マン5秒)

749

750

フロイン「あめーやだ、やあ…」

751

752

メイネ「ひゅひゅして、えっちなあ。えへへ、ちゃんどクリトリスもなでてあげるねー」  
(手マン・クリ責め5秒)

753

754

755

フロイン「えっ、うっ、ああ…」

756

757

メイネ「うらうら、暴れちゃだーめ。ちゃんど、感じど〜」

758

(フロインにのしかかり、手マン・ディープキス0秒)

759

760

フロイン「えっ、えーっ!」

761

762

メイネ「ほらほら〜。イヤイヤしなごど〜」

763

俺に中をぐちゃぐちゃ掻き回されて、クリトリスもよじりゃだじ。

764

思いつわりイッてっ?ほおーうあ、頑張れえ」

765

(激し手マン・クリ責め5秒)

766

767

フロイン「おっ?あッ、あ〜っ!」

768

769

メイネ「いっちや、そのまそのまあ〜。いっいっしよっねえ」  
(追い詰めるような手マン・ディープキス5秒)

770

771

772

フロイン「〜っ」

773

774

メイネ「また、イッちゃえ。ほら、ほら」(激し手マン0秒)

775

776  
777  
778  
779  
780  
781  
782  
783  
784  
785  
786  
787  
788  
789  
790  
791  
792  
793  
794  
795  
796  
797  
798  
799  
800  
801  
802  
803  
804  
805  
806  
807  
808  
809  
810  
811

「ロイン「あッーあ、ああッー」

「マイネ「あ…う、ビクビクしちゃってる。ちよちよ、ちーんちよ」  
(手マン・ティープキス5秒)

「ロイン「イッ、うっ、んあー」

「マイネ「んん？なあに？んん、何言ってるかわかんないっ」  
(手マン・キス5秒)

「ロイン「あッーああッー」

DHM:③  
「マイネ「また、耳も舐めてあげるね」  
(耳舐め5秒/手マン継続)

DHM:(①を経由して)⑦  
「マイネ「反対もきちんとしてあげるからね」  
(耳舐め5秒/手マン継続)

DHM:①  
「マイネ「そうだー、大事なことを言い忘れてた。  
　　イノ時はちゃんと俺の目を見ながらじゃなきゃ、ダメだからねー？」

「ロイン「お…、んん…っ」

「マイネ「ねえ、聞いてるっ」  
(頬に口付けー回/手マン5秒)

「ロイン「あっっ、あっ」

「マイネ「ね、いいでしょあ？俺に伝わってる？に、イノ時はちゃんと俺の目を見て、イッてねっ」  
(緩い手マン5秒)

「ロイン「わかった」



848 DHM:⑦

849 マイネ「君のおまんこは、俺の指が大好きなんだね。」

850 おいしいよお、おいしいよおって、いっぱい味わってねる」

851 (緩い手マン5秒)

852  
853 ヌロイン「あ……」

854

855 マイネ「ほら、じつして指を抜くと、君のおまんこが行かないでーって締め付けて…

856 ーめんねってまた押し込むと、嬉しいーって締め付けてくる」

857 (緩い手マン継続)

858

859 ヌロイン「やめ、やめて…」

860

861 マイネ「でもきつと、指じゃ物足りないんだねえ。

862 ーじやつて、きゆうきゆう締め付けながらマイネのおちんちんがほしいよお…

863 早くマイネのおちんちんがほしいよおって、おねだりしてるんだよねー？」

864 (緩い手マン継続)

865

866 ヌロイン「やーやあ……」

867

868 マイネ「俺のおちんちんにおまんこを擦ってほしくて、

869 おまんこで俺のおちんちんを扱きたいんだよねー？」

870 (緩い手マン5秒)

871

872 ヌロイン「ひゅーはっ、はっ」

873

874 マイネ「俺もね、早く君の中に入って、一番奥の……に、いっぱい種付け、したいなあ」

875 (手マン5秒)

876

877 ヌロイン「あ……あ……」

878

879 マイネ「ほら、じつのおリ「リッ」してる赤ちゃんの部屋の入り口……

880 俺のあつい精液をかけて、君を孕ませるの」

881 (手マン5秒)

882

883 ヌロイン「あっ、あ……」

884  
885 マイネ「(冷たい声で)ねえ」  
886 (中から指を抜き、少し離れる)  
887  
888 ユロイ「…ん」  
889  
890 マイネ「ねーえ。いく時は、どうするんだっけ？」  
891 (SE:割れ目を撫でる水音/以降継続)  
892  
893 ユロイ「マイネの目を、みる」  
894  
895 マイネ「うん、そうだねえ。いく時は、ちゃんと俺の目を見る…だよな？」  
896 ……[じゅんぐん]」  
897  
898 ユロイ「うん…」  
899  
900 マイネ「うん」  
901 (頬にキス/再度指を挿入)  
902  
903 ユロイ「あ…、あ…」  
904  
905 マイネ「意地悪して、めんねー？」  
906 (手マン5秒)  
907  
908 ユロイ「あ、ん。あ、う、あ、う…お、お、お、う」  
909  
910 マイネ「そうだねえ、気持ちーねえ。どんどん奥から蜜が溢れてくるもんねえ。  
911 我慢やせちゃったお詫びに、くりもしてあげるからねえ」  
912 (手マン・くり責め10秒)  
913  
914 ユロイ「お、う、ね、マイネ……」  
915  
916 マイネ「うん。好きだよ。愛してる」  
917 (手マン・キス5秒)  
918  
919 ユロイ「お…、あ…」

920  
921 マイネ「んむっ。ほら、イッて？俺の目を見てイッて…っおねがあいつ」  
922 (キスをしながら激しく手マン10秒)  
923  
924 ヲロイン「いっっ、イグッ、イ…ッー」  
925  
926 マイネ「っ、ああ、イキ顔可愛い」  
927 (緩く膣内をかき混ぜながら顔中にキス5秒)  
928  
929 ヲロイン「んッ、ふっ…」  
930  
931 (ヲロイン絶頂)  
932  
933 DHM:③  
934 ヲロロー「ちゅちゅーっ。上手にイけてえらいねえ。ちゅちゅーっ」  
935 (頭を撫でながら緩い手マン・耳舐め5秒/フェードアウト)

936 ■トラック3  
 937 ▼収録区切り⑦  
 938  
 939 (SE:入り口を撫でる音)  
 940  
 941 DFM:①  
 942 マイネ「好きだよ、大好き…」  
 943 (チープリキス5秒)  
 944  
 945 ユロイン「マイネね…」  
 946  
 947 マイネ「いねね」  
 948 (少しずつ挿入していく)  
 949  
 950 ユロイン「んっ、んっっ…」  
 951  
 952 マイネ「あ、ハキッぽ…はいった」  
 953 (腰を止めし)  
 954  
 955 ユロイン「はっ、はっ」  
 956  
 957 マイネ「大丈夫？」  
 958  
 959 ユロイン「んっ、んっ…っ」  
 960  
 961 マイネ「んっ、どうしたの？おめめがウルウルしてるよー？痛い？一回抜くっか？」  
 962  
 963 ユロイン「あっ、まっしーんえっ」  
 964  
 965 (SE:おらふっど抜ける音)  
 966  
 967 ユロイン「あ…っ」  
 968  
 969 マイネ「んっ…あ、あ、もっかっしっ」  
 970  
 971 (SE:おらふっど挿入する音)

972  
973 ヲロイン「あぁ……」  
974  
975 マイネ「jjが、気持ちいいの……」の、浅いjjの……ザラザラした「jj」  
976 (浅くjj5秒)  
977  
978 ヲロイン「んっ、あぁ……」  
979  
980 マイネ「ん。よかったぁ、やっぱり気持ちいいんだね～」  
981 (頬に一度口付ける/jjストン継続)  
982  
983 DHM:⑦  
984 マイネ「jjjj気持ちいいjjを擦りながら、少しずつ奥まで入れていくからねえ」  
985 (jjを軋ませjjずつ激jjjjjjjjjjjjストン5秒)  
986  
987 ヲロイン「おっ、あぁっ」  
988  
989 マイネ「はっ、はぁっ……ーねえ、もっ、もっ奥まで俺を受け入れて……」  
990  
991 (SE:「チン」)  
992  
993 ヲロイン「んっ……」  
994  
995 マイネ「あ、ねっ」  
996 (腰を押して、子宮口に先端をグリグリ)  
997  
998 ヲロイン「んっ……あッ……っっ」  
999  
1000 DHM:⑧  
1001 マイネ「あれえ、もう入んない？」  
1002 (「jjjj」子宮口を叩く 5秒継続)  
1003  
1004 (jjローの胸板を叩きながら)  
1005 ヲロイン「はっ、はっ、はっ……」  
1006  
1007 マイネ「(少し拗ねたように)むー。俺の、まだ3分の1くらい入ってないんだけど……」

1008  
1009 ヲロイン「ㇿ」  
1010  
1011 マイネ「…これ、頑張れば入るものなのかな？」  
1012  
1013 ヲロイン「うーㇿ」  
1014  
1015 マイネ「んー…俺もはじめてだから分かんないな」  
1016  
1017 ヲロイン「え、マイネもはじめてなの？」  
1018  
1019 マイネ「えっうん。初めてだよお？」  
1020  
1021 ヲロイン「…」  
1022  
1023 マイネ「んっ…(上擦った声)あれ、締まった」  
1024  
1025 マイネ「あゝすゝ…う。奥がきゅんきゅん搾るもひじりねい」  
1026 (息を乱し、ピストン開始)  
1027  
1028 ヲロイン「解説、しなっ、あっ」  
1029  
1030 マイネ「ん、恥ずかしかった？ごめんねー。っああ、きもちいい…」  
1031 (次第に腰の動きを激しくしていく吐息、ピストン5秒)  
1032  
1033 ヲロイン「んっ、うゝあっ」  
1034  
1035 DHM:③  
1036 マイネ「ね、君は、きもちいいー？」  
1037 (ピストン継続/耳舐め5秒)  
1038  
1039 ヲロイン「あっ、ああっ、きもちいい」  
1040  
1041 マイネ「うん。ならよかったー」  
1042  
1043

1044 DHM:①  
1045 マイネ「じゃあ、はあっ、奥も、」(っ)「…」  
1046 (ポストン5秒)  
1047  
1048 ユロイン「ひあぁっーあっ、んっ」  
1049  
1050 マイネ「(嬉しそうに声を弾ませて)奥好きー？突かれるの、たまない？」  
1051  
1052 ユロイン「んっ、うんっ」  
1053  
1054 マイネ「(甘い声で)そっかそっかぁ。じゃあもっともーっと、奥を突いてあげるねえ」  
1055 (ポストン10秒)  
1056  
1057 ユロイン「あっ、も、もっ…」  
1058  
1059 マイネ「もしかしてイッちゃいそー？イッちゃうなら、ほーら、俺の目を見てっ」  
1060 (ポストン5秒)  
1061  
1062 ユロイン「んっ、あぁ…っ」  
1063  
1064 マイネ「イッてっ、ほら、イーっ」  
1065 (ポストン・ティープキス10秒)  
1066  
1067 ユロイン「あ、あぁぁー」  
1068  
1069 (ユロイン絶頂)  
1070



1107 トロイン「あああッ!!」  
1108  
1109 マイネ「んー。おまんこ気持ちいいえ」  
1110 (ピストン5秒／以降継続)  
1111  
1112 トロイン「あーああッー」  
1113  
1114 マイネ「一番奥を叩く度に君の足がガクガクって震えて、えっちなあ」  
1115 (強めのピストン継続)  
1116  
1117 トロイン「ああ…ッああッ」  
1118  
1119 マイネ「あああ、気持ちいいよあ……」  
1120 ちゃんと根元まで飲み込んでくれるなんて、俺、嬉しいなあ」  
1121 (ピストン・ディープキス5秒)  
1122  
1123 トロイン「おお…ッ、ぜんぜん…っ」  
1124  
1125 マイネ「そう、全部ー。いれて、いれてーって先っぽでお願いしたら、入れてくれたんだよあ。  
1126 優しいよねー?」  
1127 (ピストン継続)  
1128  
1129 トロイン「ひっ、うーああー」  
1130  
1131 マイネ「んっしゅっ、んっしゅっ」  
1132 (下半身を押し付けたまま、腰を左右に揺る)  
1133  
1134 トロイン「あがッ」  
1135  
1136 マイネ「ふっつ、ふっつ。赤ちゃんの部屋を、コンコンッて、ノックしてあげる」  
1137 (激しいピストン10秒)  
1138  
1139 トロイン「あああ…ッ」  
1140 (潮を吹く)  
1141  
1142 マイネ「ん、お潮だ…」

1143 (気付いて動きを止める)  
1144  
1145 ヲロイン「あ…あ…」  
1146  
1147 メイネ「上手にうけてえらいねっ、あは…っ。まだおもしろい。可愛いなあ」  
1148 (ヒュープキス5秒)  
1149  
1150 ヲロイン「ああ…」  
1151  
1152 メイネ「ぐ、ぐっ、すきっ、かわいっ…っ」  
1153 (キス5秒)  
1154  
1155 ヲロイン「え…」  
1156  
1157 (SE:強く腰を叩き付ける音)  
1158  
1159 ヲロイン「えっ!」  
1160  
1161 メイネ「ん、ん、ん」  
1162 (キスをしたまま激しいピストン5秒)  
1163  
1164 ヲロイン「まっ、あッ!」  
1165  
1166 メイネ「ん、っ、ん、むっ、ん、ん」  
1167 (ヒュープキス・ピストン10秒)  
1168  
1169 ヲロイン「んー…ん、んー…」  
1170  
1171 DHM:③  
1172 メイネ「もっ、もっ、と、乱れてっ、おかしくな、あ、ほ、っ、感じてっ…」  
1173 (耳舐め・ピストン5秒/以降、ピストン継続)  
1174  
1175 ヲロイン「え、え、っ、い…っ、っ…」  
1176  
1177 DHM:④  
1178 メイネ「は、あ、っ、ま、ん、っ、ち、を、ん、っ…」

1179  
 1180  
 1181  
 1182  
 1183  
 1184  
 1185  
 1186  
 1187  
 1188  
 1189  
 1190  
 1191  
 1192  
 1193  
 1194  
 1195  
 1196  
 1197  
 1198  
 1199  
 1200  
 1201  
 1202  
 1203  
 1204  
 1205  
 1206  
 1207  
 1208  
 1209  
 1210  
 1211  
 1212  
 1213  
 1214

クロイン「うん、うんっ」  
 マイネ「いいよ、イッてっそれに、俺も、そろそろ……」  
 (更に腰を激しく叩き付けて。ピストン5秒)  
 クロイン「あッーあッー」  
 マイネ「(余裕が無い感じで吐息。ピストン5秒)ああ、キモチいいッーねえ、ほんとにすきッ」  
 クロイン「わたしも、すきッーいッ、うべッー」  
 マイネ「うんっ、うんっ、うれしいーだいすきー」  
 (ピストン5秒)  
 クロイン「イッ、うべッー」  
 マイネ「うん、イッてーおもっきう、イッてー」  
 (激しいピストン10秒)  
 クロイン「あ…あッー」  
 倒れ込む感じで DHM:①から⑦へ  
 マイネ「一旦動きを止めるが、ゆるゆると腰を振りはじめ、どんどん激しくすく/吐息5秒」  
 クロイン「あッーイッ、イッー」  
 (イッたのに暴れる)  
 マイネ「うめん、うめんねっ。もうちゅっ、もうちゅっだからっ」  
 (激しいピストン5秒)  
 クロイン「あッーあッー」  
 (潮を吹く)  
 DHM:⑦から⑩へ  
 マイネ「はあ、はあ、よだれた。なめちゃお」

1215 (ピストン・キス5秒)  
1216  
1217 ユロイン「もっむりっ…まいね…。」  
1218  
1219 マイネ「無理じゃない無理じゃないっ。君ならまだ、いけるよお」  
1220 (ピストン5秒)  
1221  
1222 マイネ「ん、ごめい」  
1223 (ズルッと抜いて思い切り振じ込む動作・吐息5秒)  
1224  
1225 ユロイン「あ…あ…」  
1226 (潮を吹く)  
1227  
1228 マイネ「はっ、いきつぽなっ」  
1229 (ピストン再開 5秒)  
1230  
1231 ユロイン「はっ、はっ」  
1232  
1233 マイネ「んーっ、きもちいよおっ、はあっ、は…っ」  
1234 (一転して緩やかなピストンを開始/以降継続)  
1235  
1236 ユロイン「あ…、ああっ、またイク…ッ」  
1237  
1238 マイネ「あはっ。ゆるゆるしてるだけなのにまたイッちゃった？かわいい」  
1239  
1240 ユロイン「もっ、っっ…。」  
1241  
1242 マイネ「んーっ、なあごっ。」  
1243 (集中的に奥を狙うピストン5秒)  
1244  
1245 ユロイン「なえむり、ほんとにむっ…っ」  
1246  
1247 マイネ「ええ、もっ出来なの…っ、ほんとに…っ。」  
1248  
1249 ユロイン「むっ…。」  
1250

1251 マイネ「そんなぁ…俺、まだイッてないのに…」  
1252  
1253 ヌロイン「んぐん」  
1254  
1255 マイネ「ねえ、おねがい…もうちょっとだけ付き合って…っ本当に、もっすべいけそつだから」  
1256  
1257 ヌロイン「んぐ」  
1258  
1259 マイネ「おねがい…」  
1260  
1261 ヌロイン「わかった…じゃあマイネがいくまぐ、ねっ」  
1262  
1263 マイネ「うんっ。ありがとうっ」  
1264 (キス5秒)  
1265  
1266 (SE:思いつき腰を叩き付ける音)  
1267  
1268 ヌロイン「んぐんぐん」  
1269  
1270 マイネ「んぐんぐん…っ…(優しくキス・激しい。ストーン5秒)」  
1271  
1272 マイネ「出ていかないでっごめうごめうごめ付けてくれるの、最高っ」  
1273 (激しい。ストーン5秒)  
1274  
1275 ヌロイン「んぐんぐん…奥、そんなっ」  
1276  
1277 マイネ「可愛いクリトリスも触ってあげる」  
1278 (ストーン・クリ責め5秒)  
1279  
1280 ヌロイン「あつ!?!やだ、やだー」  
1281  
1282 マイネ「やだじゃないやだじゃない」  
1283 (激しい。ストーン・クリ責め5秒)  
1284  
1285 ヌロイン「お…んぐ…ん」  
1286

1287 マーネ「低い声で」あー、キン…」  
 1288 (激つゝジュスト、5秒)  
 1289  
 1290 ユロイ、ン「おゝ、ゎ…、ー、ー、ー、ー」  
 1291  
 1292 マーネ「ど。ー、ー、ー、ー、ー、ー、ー」  
 1293 (一 際激つゝジュスト、10秒)  
 1294  
 1295 ユロイ、ン「おゝ、おゝ、おゝ、ー」  
 1296  
 1297 マーネ「おゝ、ゎ…」  
 1298 (動きを止めるの)  
 1299  
 1300 ユロイ、ン(潮を吹く)  
 1301





1374 (上機嫌で啄むようなキス5秒)  
1375  
1376 ヽロヤン(にゅんゆ)  
1377  
1378 マーネ「かぁいいねえ。かわいい、かわいい…」  
1379 (ティープキス・頭撫で5秒)  
1380  
1381 (SE:「ちゅら」と奥を「突き」)  
1382  
1383 ヽロヤン「んぐに…んぐ…」  
1384  
1385 マーネ「(にゅんゆ)と笑って甘く)もう一回「んぐ…」  
1386  
1387 ヽロヤン「……んぐ…」  
1388  
1389 (SE:「ラスト」開始/フェードアウト)  
1390  
1391

1392 ■ワックワ  
 1393 ▼収録区切り⑥  
 1394  
 1395  
 1396 (明け方/正常位)  
 1397 (SE:ジャズピアノ音フエーザイン)  
 1398  
 1399 DHM:③  
 1400 (疲れている感じ)  
 1401 マイネ「はっ、はっ、はっ」  
 1402 (吐息、ジャズピアノ5秒)  
 1403  
 1404 マイネ「あーら、ハイ、シー」  
 1405 (激しいジャズピアノ10秒)  
 1406  
 1407 マイネ「んっーんっー…っ」  
 1408 (吐精/軽く腰を揺する)  
 1409  
 1410 ユロイン「んっ」  
 1411  
 1412 マイネ「んっっっ、んっっ…:はあっ、はあっ、はっ」  
 1413 ((動きを止め、呼吸を整えながら性器を抜く))  
 1414  
 1415 ユロイン「…んっ」  
 1416  
 1417 DHM:④  
 1418 マイネ「はっ、量やば……あー、待ってねー。今綺麗にするから」  
 1419 (言いながらタオルを手繰り寄せ拭き取る)  
 1420  
 1421 ユロイン「んー」  
 1422  
 1423 マイネ「おわ、本当にすいっ量…」  
 1424  
 1425 (SE:マイネ、タオルを持って離れ、戻ってくる)  
 1426  
 1427

1428 DHM:③  
1429 (フロインの横に寝転び、真剣な声色で)  
1430 マイネ「今更なただけだよ。めちゃくちゃ中に、出しちゃったね」  
1431 フロイン「ん…」  
1432  
1433  
1434 マイネ「俺ね。子供が出来ても、出来なくてもきちんと責任を取るからね」  
1435  
1436 DHM:③から①へ(フロインとマイネが向き合う)  
1437 マイネ「俺も君もや。特に理由もなく、当てもなく、生きるために旅をしてきたでしょ？」  
1438 もし子供ができたなら、子供が旅の理由になったり、どこかに留まる理由になる、  
1439 っていうのも、有りじゃないかなと思うんだ」  
1440  
1441 フロイン「子供が、理由…」  
1442  
1443 マイネ「家族が安心して住める安住の地を探してさ。安住の地が決まればそこに留まって、  
1444 皆で暮らすんだ」  
1445  
1446 フロイン「家族…」  
1447  
1448 マイネ「うん、家族。俺と君が夫婦で、可愛い子供がいて…俺も君も、家族のために生きていく」  
1449  
1450 フロイン「うん、いいね」  
1451  
1452 マイネ「どうもおっそれを考え付いた俺、天才じゃない？」  
1453  
1454 フロイン「ははっ、そうだな」  
1455  
1456 マイネ「(幸せなうしろ)じゃあ、そうじゃあか」  
1457  
1458 フロイン「うん」  
1459  
1460 マイネ「愛してるよ。俺と出会ってくれて、ありがとう」  
1461 (フロインの額に口付け)  
1462

END